

時代の流れに柔軟に対応し 地域医療の可能性を広げる。

山形県の最南端、自然の恵みも豊かな米沢市に位置する米沢市立病院では、市民のニーズと時代の流れを捉えた医療を実践している。その取り組みについて、3名の医師に話を伺った。

救急から在宅医療まで。地域完結する医療を提供する

平安末期に地頭が置かれ、上杉景勝と直江兼統が築いた上杉米沢藩の城下町として栄えた米沢市。江戸時代には上杉鷹山が医学校を建て医師の育成に熱心に取り組み、当時の最新医療を取り入れていたという歴史がある。その米沢市を中心とする山形県南地域の中核病院として、救急医療や高度医療・専門医療を提供するのが米沢市立病院だ。「当院では、がん、循環器疾患等の専門医療、症例数の多いコモンディーズ、そして一三次救急に至る幅広い救急まで診ていきます。小児科の24時間診療や周産期医療等

にも注力しています」と語るのは、院長の渡邊孝男氏。公的病院としての使命を果たし、充実した医療を提供している。

「当院は急性期が中心の病院でしたが、現在の医療の流れや米沢市民のニーズに対応して、回復期や在宅診療にも力を入れる体制を整えています。例えば看護は基本的に7対1体制。今年度中には地域包括ケア病棟と訪問看護ステーションも開設する予定です。高齢化を見据えた認知症やリハビリ医療による精神症状への対応などにも広く取り組んでいきます」

目指す医療を実現できる可能性のある職場

同院には、患者のみならず、働く医師にとっても良好な環境がある。「民間では採算優先となる事案でも、必要なことならば対応するのが公的病院である当院の魅力。自分が目指す医療に近づくことができ、やりがいを感じられますね。機器も充実されており、大学病院クラスの陰圧体外式人工呼吸器や経皮的炭酸ガスモ

境に位置し、3県の大学病院とのつながりも深い。大学によって診療技術の特徴があり、技術の習得やレベルアップのためにも良い環境が整っている。

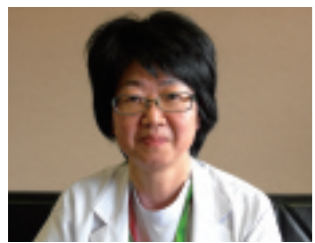
市立病院という立ち位置は医師会とのつながりも深く、地域医療に関心を持つ医師にとっては多角的に勉強できる場が豊富にある。

また、同院は合併症等で他の医師の意見を求める場合、気軽に尋ねられる雰囲気があり、特にICUカンファランスでは多方面からの専門的意見が飛び交う。お互いに顔が見える風通しの良い関係ができてきているのだ。もちろん、学閥等の壁はない。

「新しく来た方でも孤立感はなく、一人で悩みながら仕事をすることがありません」と松本氏。

多職種によるチーム医療も進んでおり、スタッフが患者や医師をサポートする体制もできているというのも心強い。

「女性医師や子育て中の医師への配慮も行き届いています。院内に夜間保育の可能な保育園を併設し、希望によって育児中は当直免除となる制度もあります。男子禁制の『女性医師』があり、女性医師が24時間值班をとることもできます」と平氏。一般に救急が充実した病院という多忙な



●診療部長 兼 第一内科長
平 カヤノ氏

1985年 福島県立医科大学卒業
2001年 米沢市立病院勤務
医学博士、認定内科医、循環器専門医、不整脈専門医

「新たな分野を取り入れることができれば、より地域医療を充実させることが可能になります。そのためにも当院では今、呼吸器科をはじめ、内科を中心とした医師の体制強化を図りたいと考えています。科長クラスのベテランの方、幅広く診られる内科医に来ていただきたい。例えば神経内科で脳卒中も診られる医師が来てくれれば、脳卒中センターを立ち上げるなどの構想もあります」と渡邊氏。

米沢市立病院職員による

米沢自慢



米沢牛
食の豊かさも米沢の自慢。さくらんぼなどのフルーツや山菜、鯉、地酒、そば、ラーメン…。なかでも米沢牛は日本三大和牛の一つとして知られます。



吾妻山系
春から秋にはトレッキング、冬はスキー。休日にはちょっと足を延ばして気軽にアウトドアスポーツを楽しむことも。



大平温泉
吾妻山中の仙境にあり、最上川源流に沿った巨大な露天風呂は野趣たっぷり。米沢は8つの個性的な名湯・秘湯があります。



川中島合戦
「米沢上杉まつり」の見所の一つで、戦国時代最大の戦と言われる上杉・武田両軍の激突を再現。市立病院横の土手で開催されます。



上杉神社
境内は米沢城の本丸跡で、上杉謙信を祀った神社。米沢城は1591年まで伊達氏の本拠地でしたが、1601年に上杉景勝の居城となりました。

写真提供：米沢市



●副院長
松本 幸夫氏

1986年 福島県立医科大学卒業
2000年 米沢市立病院勤務
福島県立医科大学医学部臨床教授
山形大学医学部非常勤講師
麻酔科専門医・指導医、
救急科専門医、集中治療専門医

「ゼロからやりたいことを実現させてくれる病院です。機器の購入も迅速で、私も不整脈治療のカテーテルアブレーションに必要な関連機器を導入しました」とは、診療部長、内科長の循環器内科の平氏の談。

「常勤の病理医がいるため、診断の確定や検体検査等がしつかりでき、学術的課題にも十分に取り組みめるのも強みです。優秀な救急の医師、心臓血管外科、内視鏡外科、乳がんの専門医等が在籍しており、学びたい医師にとっては得るものが大きいのではないのでしょうか」と渡邊氏。

米沢市は山形県、福島県、宮城県3県の



米沢市立病院

<http://yonezawa-city-hospital.jp>



●募集科目／呼内・神内・腎内・内分泌・総内 ●経験／卒後7年以上。専門医歓迎 ●業務内容／外来、病棟管理など
常勤医不在科の科長職 ●給与／年収2,000万円～3,000万円(税込)※時間外手当含む。 ●勤務日数／週5日
●勤務時間／8:30～17:15 ●当直／応相談。育児中の宿日直免除 ●休日／週休2日制、有給休暇、特別休暇(夏期、結婚等)等 ●待遇／学会費補助、赴任費用補助、借上公舎制度、費用補助等。院内保育所あり。市立のため福利厚生充実 ●診療科目／内科、循環器内科、消化器内科、内視鏡内科、呼吸器内科、神経内科、腎臓膠原病内科、神経精神科、小児科、皮膚科、アレルギー科、放射線科、リハビリテーション科、集中治療科、外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、病理診断科 他 ●病床数／322床 ●医師数／常勤38人(2016年6月1日現在) ●勤務地／山形県米沢市相生町6-36 ●交通／JR山形新幹線・奥羽本線・米坂線「米沢駅」から車で約5分 ★勤務条件等はご相談に応じますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

◎応募・問い合わせ ☎992-8502 山形県米沢市相生町6-36 担当:総務課長/和田

Tel.0238-22-2450 bsoumu-ka@city.yonezawa.yamagata.jp